

はじめに

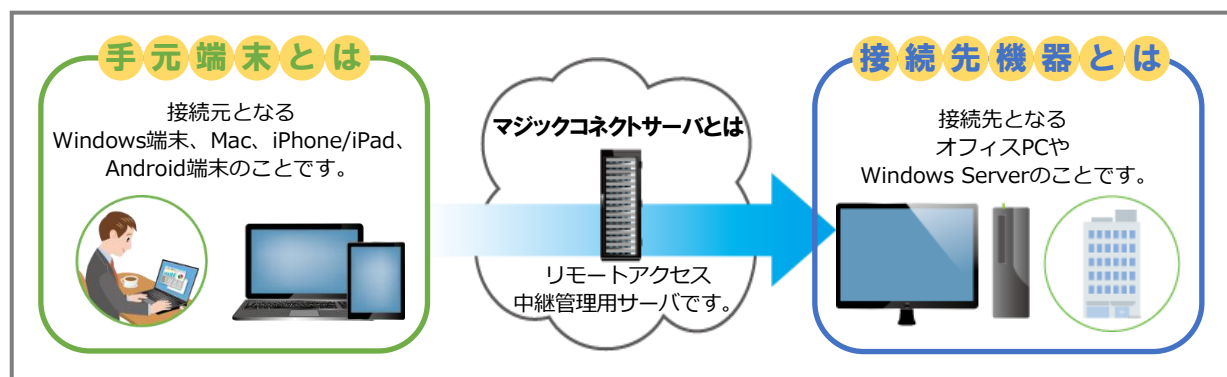
Ver9.0（2025年1月リリース）以降のビューアアプリ / クライアントプログラムは、マジックコネクト・ネオの対応OSの内、下記のWindows OSでは動作しません。

- Windows Server 2016
- Windows Server 2019

本マニュアルでは、これらのWindows OSで動作する [Ver8.*台（クラシックUI）のアプリ/プログラム](#)について、セットアップ手順をご案内します。

本マニュアルに記載されている内容は、共通の作業である「パスワードの変更」と、上記Windows OSに該当する場合の個々の手順のみです。

- 全体の流れは [標準のクイックセットアップマニュアル](#) をご確認ください。
- 接続先機器（対象機器）が上記OSに該当する場合、接続先機器の内容のみ本マニュアルをご確認ください。
- 手元端末が上記OSに該当する場合、手元端末の内容のみ本マニュアルをご確認ください。



パスワードの変更

p. 2

接続先機器の設定

p. 4

手元端末の設定/操作

p.10



各種マニュアルについて

「お客様サポート」→「マニュアル」に掲載しています。
(<https://www.magicconnect.net/support/manual/>)



困ったときは

エラーなどでセットアップがうまくいかない場合は、お客様サポートページ
(<https://www.magicconnect.net/support/>) の「困ったときは」をご覧ください。
上記を参照しても、問題が解決しない場合は、貴社のアカウント管理者へお問い合わせください。

パスワードの変更

アカウント管理者から配布されたマジックコネクトの仮パスワードを、自分だけが知る新しいパスワードへ変更します。

新規に発行された仮パスワードは、そのままではビューアアプリやクライアントプログラムから利用できません。仮パスワードから新しいパスワードへ変更する必要があります。

設定内容

1. 管理機能からパスワードを変更

p. 2

1. 管理機能からパスワードを変更

Step1 マジックコネクトホームページ(<https://www.magicconnect.net/>)より、「管理機能」を選択します。



Step2 「マジックコネクト・ネオ」の「ログインはこちら」をクリックします。



Step3 マジックコネクト「一般ユーザ」のユーザ名と仮パスワードを入力し、「ログイン」を選択します。

※ マジックコネクト「一般ユーザ」のユーザ名と仮パスワードは、「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されています。

(「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。)

Step4 仮パスワードからの変更を要求する画面が表示されます。

「現在のパスワード」にStep3と同じ仮パスワードを入力します。
「新しいパスワード」と「新しいパスワード（確認）」に、新しいパスワードを入力します。

最後に「変更」を選択します。

パスワード変更

このアカウントの利用を開始するためにはパスワードを変更する必要があります。

ユーザ名

パスワードは、10文字以上255文字以内の長さで、半角の英大文字と数字・記号を混在させてください。

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード（確認）

変更

パスワードの変更に成功したら「OK」を選択します。

パスワード変更

パスワードを変更しました。

OK

Step5 管理機能のメニューが表示されます。

「ログアウト」を選択します。

magicConnect^{Neo} 管理機能

アカウント有効期限: 一般ユーザ ログアウト

トップ アクセス履歴 グループ化接続構成 管理機能利用設定 パスワード変更

アクセス履歴
過去1年のアクセス履歴を表示することができます。

グループ化接続構成
現在の接続構成を確認することができます。

管理機能利用設定
管理機能利用についての各種設定を管理することができます。

パスワード変更
登録されているパスワードを変更することができます。

END



ワンポイント

【Step4でパスワード変更画面ではなくメニューが表示される場合】

仮パスワードから変更済みの場合や、2024年5月下旬以前に発行されたアカウントの場合には、仮パスワードからの変更を要求する画面ではなくメニューが表示されます。

メニューで「パスワード変更」を選択すると、改めてパスワードの変更が可能です。画面の内容に沿って、自分だけが知る新しいパスワードへ変更してください。

magicConnect^{Neo} 管理機能

アカウント有効期限: 一般ユーザ ログアウト

トップ アクセス履歴 グループ化接続構成 管理機能利用設定 パスワード変更

アクセス履歴
過去1年のアクセス履歴を表示することができます。

グループ化接続構成
現在の接続構成を確認することができます。

管理機能利用設定
管理機能利用についての各種設定を管理することができます。

パスワード変更
登録されているパスワードを変更することができます。

接続先機器(対象機器)の設定

接続先機器とは

接続先となる
オフィスPCや
Windows Serverのことです。



設定は管理者権限で行ってください。

設定内容

1. 事前準備(電源管理) p. 4
2. MagicConnectクライアントプログラムのインストール p. 5
3. MagicConnectクライアントプログラムの初期設定と接続 p. 6

1. 事前準備（電源管理）

Step1 [スタート]を右クリック→[電源オプション]を開きます。

Step2 「スリープ」の「次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする（電源に接続時）」を「なし」に設定します。

【Windows 11の場合】

「画面とスリープ」の「電源接続時に、次の時間が経過した後にデバイスをスリープ状態にする」を「なし」に設定します。



注意 接続先機器がスリープ状態になると、社外からマジックコネクトで接続できなくなります。

ワンポイント

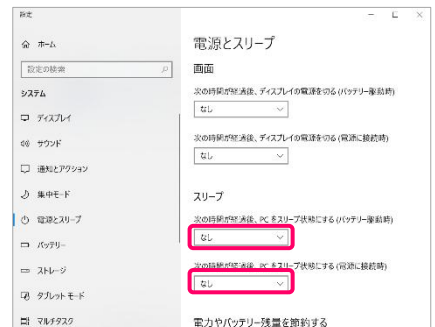
【接続先機器がノートパソコンの場合】

接続先機器がノートパソコンの場合、Step2 の設定に加え、追加で以下2点の設定を行います。

①「スリープ」に「次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする（バッテリー駆動時）」の設定が追加で表示されますので、「なし」に設定します。

【Windows 11の場合】

「バッテリー駆動時に、次の時間が経過した後にデバイスをスリープ状態にする」の設定が追加で表示されますので、「なし」に設定します。



②カバーを閉じた時にスリープ状態になってしまうのを防ぐため、以下の設定を行います。

「電源とスリープ」の右側を下にスクロールし、[関連設定]の「電源の追加設定」を押し、表示された画面の左側メニューから「カバーを閉じたときの動作の選択」→[カバーを閉じたときの動作:]→「電源に接続：何もしない」を選択して、「変更の保存」を選択します。



【Windows 11の場合】

[スタート] → [すべてのアプリ] → [Windowsツール] → [コントロール パネル]を開き、[ハードウェアとサウンド]を選択します。
[電源オプション]の中から[電源ボタンの動作の変更]を開きます。
「電源とスリープ ボタンおよびカバーの設定」→ [カバーを閉じたときの動作:]→「電源に接続：何もしない」を選択して、「変更の保存」を選択します。

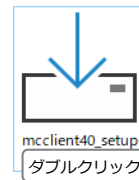
2. MagicConnectクライアントプログラムのインストール

Step1 弊社マジックコネクトWebサイトの以下URLにアクセスし、
セットアップファイルをダウンロードします。

【セットアップファイルのダウンロード】

https://www.magicconnect.net/download/pkg/mcclient40_setup_classic.exe

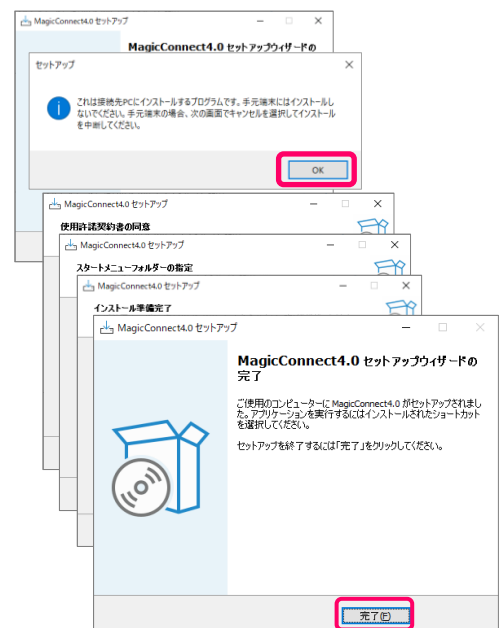
Step2 ダウンロードしたセットアップファイル（右記の
「mcclient40_setup_classic.exe」）をダブルクリックで実行しま
す。



Step3 右記の確認ダイアログが表示された場合は「はい」を選択します。



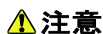
Step4 表示される画面の指示に従い、インストールを完了させます。




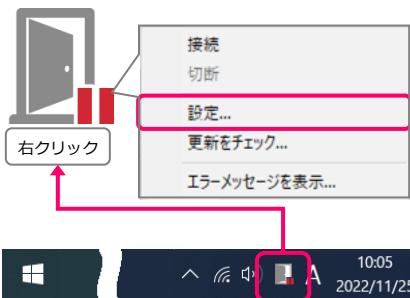
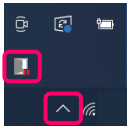
3. MagicConnectクライアントプログラムの初期設定と接続

Step1

デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているグレーのドアのアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。



注意 アイコンが表示されない場合は、通知領域の  を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。



ワンポイント

【アイコンが炎マークの場合】

Ver8.1r1より前のバージョンでは右記の炎マークのアイコンです。

導入時期によってはこちらのアイコンのバージョンをご利用中の場合があります。その場合、以降の手順中のアイコン表記を読み替えてください。あるいは、アプリのアップデートによりドアのアイコンへ変更できます。詳しくは下記をよくあるご質問をご覧ください。

- [マジックコネクト・ネオのアイコンが途中から変わっています。](#)



Step2

設定画面の「PCの電源をいれたとき、自動でサーバに接続する」にチェックを入れます。

次に、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力します。
([p.2 「パスワードの変更」](#)で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。)

※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。

必要に応じて「自動更新を有効にする」にチェックを入れます。



ワンポイント

【自動更新を有効にする】

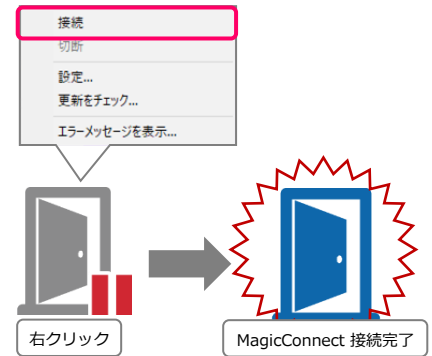
「自動更新を有効にする」がONの場合、最新バージョンのプログラムが公開された際に自動的に更新されます。更新は利用中ではないタイミング（リモートアクセス中ではないタイミング）で実施され、更新完了時に待ち受け状態が瞬断されます。

通常は待ち受け状態の瞬断のみですが、PCの状態によってはPCが再起動する可能性があります。
再起動が不都合な場合はOFFにしてください。

「OK」を選択します。

Step3

デスクトップ画面右下の通知領域にあるドアのアイコンを右クリックし、メニューから「接続」を選択します。
アイコンがグレーからブルーに変わり、マウスカーソルをアイコンに重ねると「MagicConnect 接続完了」と表示されます。



以上で、接続先機器側の準備は終了です。
接続先機器は画面ロックあるいはログオフをした状態で待機できます。



注意 スリープや電源オフ状態では、社外からマジックコネクトで接続できません。

END



ワンポイント

【ドアのアイコンに×が表示される場合】

マジックコネクトサーバへの接続に失敗しています。
アイコンを右クリックし、メニューから「エラーメッセージを表示...」を選択し、接続に失敗している理由やお問い合わせコードをご確認ください。

代表的なお問い合わせコードと対処方法について

- お問い合わせコード **291**
 - 前のページ Step2の「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
 - エラー理由が不明の場合、アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。
[接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法](#) をご覧ください。
- お問い合わせコード **1761**
 - 仮パスワードのため接続できません。
[p.2 「パスワードの変更」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **1411 / 1441 / 1931**
 - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
 - ネットワークの管理者にProxyを利用する環境が確認してください。
インターネット接続にProxyを利用する環境の場合、
[p.17 「Proxyの設定」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **431**
 - よくあるご質問「[SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました](#)」



解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ
(<https://www.magicconnect.net/support/>) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

手元端末の設定 / 操作 [Windows]

手元端末（Windows）にインストールしたビューアアプリを実行する場合の手順です。

設定内容

1. MagicConnectビューアアプリのインストール	p.10
2. MagicConnectビューアアプリの実行	p.11
3. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続	p.11
4. MagicConnectビューアアプリの終了	p.16

1. MagicConnectビューアアプリのインストール

Step1

マジックコネクトWebサイトの以下URLにアクセスし、
セットアッププログラムをダウンロードします。

【セットアッププログラムのダウンロード】

https://www.magicconnect.net/download/pkg/mcviewer40_setup_classic.exe

⚠ 注意 接続先機器にインストールしたプログラムとは別のプログラムです。

Step2

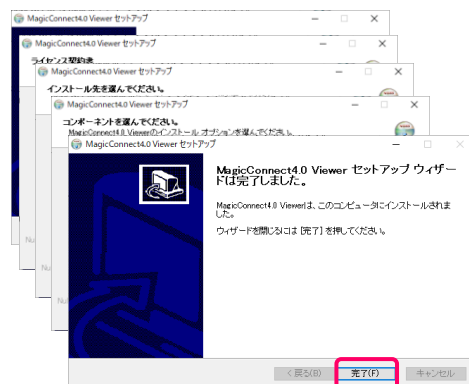
ダウンロードしたセットアッププログラム（右記の
「mcviewer40_setup_classic.exe」）をダブルクリックで実行します。



mcviewer40_
ダブルクリック

Step3

表示される画面の指示に従い、インストールを完了させます。



2. MagicConnectビューアアプリの実行

Step1 デスクトップ、もしくは[スタート]→[MagicConnect4.0 Viewer]
から右記のアイコン「MagicConnect4.0 Viewer」を実行します。



ダブルクリック



ワンポイント

【アイコンが炎マークの場合】

Ver8.1r1より前のバージョンでは右記の炎マークのアイコンです。

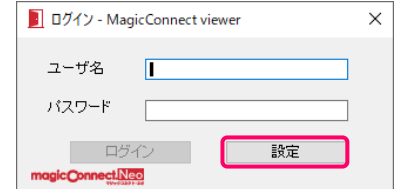


導入時期によってはこちらのアイコンのバージョンをご利用中場合があります。
その場合、以降の手順中のアイコン表記を読み替えてください。
あるいは、アプリのアップデートによりドアのアイコンへ変更できます。
詳しくは下記のご質問をご覧ください。

- ・ [マジックコネクト・ネオのアイコンが途中から変わっています。](#)

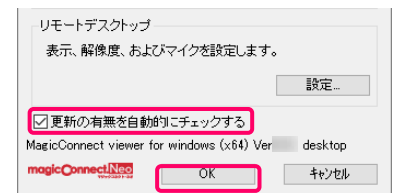
3. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続

Step1 ログイン画面で「設定」を選択します。



Step2 「更新の有無を自動的にチェックする」にチェックを入れます。

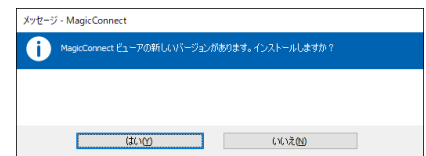
「OK」を選択します。



ワンポイント

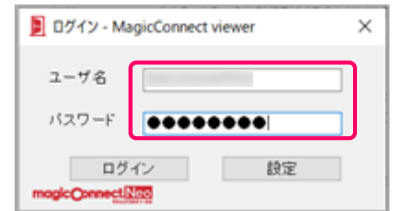
【更新の有無を自動的にチェックする】

「更新の有無を自動的にチェックする」がONの場合、最新バージョンのアプリが公開された際に利用者へ通知されます。
利用者が「はい」を選択するとアプリが更新されます。
利用者が「いいえ」を選択すると通知は消えますが、期間を置いて再度通知されます。



Step3

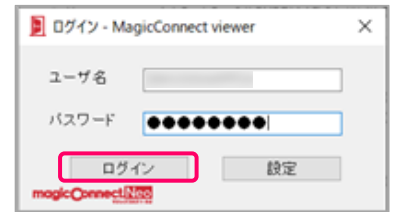
ログイン画面の「ユーザ名」と「パスワード」に、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力します。
([p.2 「パスワードの変更」](#)で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。)



※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



Step4 「ログイン」を選択します。



ワンポイント

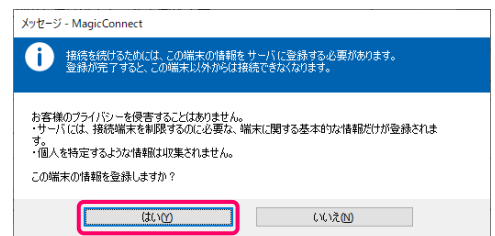
【エラーになる場合】

- お問い合わせコード **293**
 - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
 - エラー理由が不明の場合、アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。
[接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法](#) をご覧ください。
- お問い合わせコード **1763**
 - 仮パスワードのため接続できません。
[p.2 「パスワードの変更」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **1413 / 1443 / 1933**
 - 手元端末でインターネットが利用可能な状態かご確認ください。
 - ネットワークの管理者にProxyを利用する環境が確認してください。**
ご利用環境によっては、Proxyの設定を手動で実施する必要があります。ネットワークの管理者にProxyの情報を確認の上、[p.20 「Proxyの設定」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **433**
 - よくあるご質問 [「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」](#)

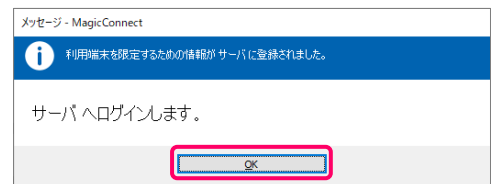
解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ
(<https://www.magicconnect.net/support/>) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。

「はい」を押すと、手元端末の固有情報（端末認証情報）がサーバへ登録されます。



メッセージ「サーバへログインします。」が表示されたら「OK」を選択します。



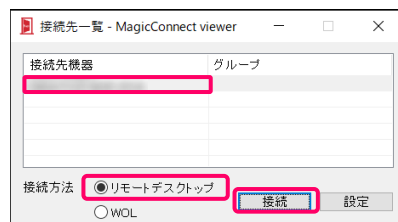
ワンポイント

【お問い合わせコード 1573 が表示される場合】

端末認証情報を登録した手元端末の台数が上限に達しています。
アカウント管理者に依頼して上限を変更するか登録済みの端末認証情報を初期化する必要があります。
アカウント管理者の手順については「[管理機能の利用手順\(アカウント管理者\)](#)」の
「3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する」及び
「3.4. ビューアをインストールした手元端末を変更する」をご覧ください。

Step5

接続先一覧画面の「接続先機器」から、接続したい接続先機器（PC名）を選択します。
「接続方法」から「リモートデスクトップ」が選択されていることを確認し、「接続」を選択します。



ワンポイント

【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名がグレーで表示され、選択できない場合】

【接続先一覧の「接続」がグレーのままで選択できない場合】

次の可能性が考えられます。

- ・ 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- ・ 接続先機器がインターネットに接続できない。
- ・ 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

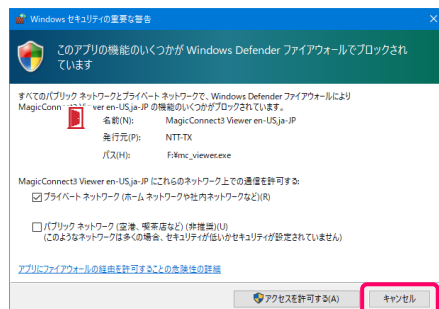
よくあるご質問 [接続先一覧画面の「接続」ボタンがグレーになり選択できない](#) もご確認ください。



ワンポイント

【Windowsセキュリティの警告が表示される場合】

マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に「Windows Defender ファイアウォールでブロックされています」という警告が表示される場合があります。ブロックされた状態であってもマジックコネクトを正常に利用できますので、「キャンセル」を押して警告を閉じてください。



Step6

右記の画面に接続先機器のWindowsユーザー名、パスワードを入力して、「→」を選択します。
デスクトップ画面が表示され、接続先機器の操作が可能になります。



ワンポイント

【接続先機器への接続やWindowsサインインに失敗する場合】

以下のよくあるご質問をご確認ください。

- [青い画面や黒い画面のまま何も表示されない。](#)
- [メッセージ「アカウントの制限により、このユーザーはサインインできません。空のパスワードが許可されていない……」](#)
- [メッセージ「リモートデスクトップサービス経由でサインインする権限が必要です」](#)
- [メッセージ「認証が有効になっていないため接続を続行できません……」](#)
- [メッセージ「ネットワークレベルの認証が必要です……」](#)
- [お問い合わせコード:743](#)
- [お問い合わせコード:1073](#)
- [お問い合わせコード:1083](#)
- [お問い合わせコード:1433](#)

解決しない場合、お客様サポートページ内 よくあるご質問

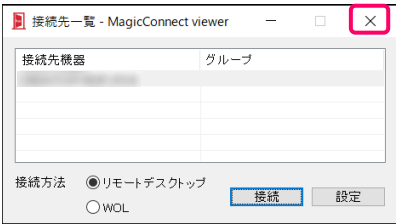
(<https://www.magicconnect.net/faq/>) の検索も併せてご確認ください。

4. MagicConnectビューアアプリの終了

Step1 マウ斯卡ーソルをデスクトップ画面の最上端に移動し、台形の上部バーの「×」を選択します。



Step2 接続先一覧画面の「×」を選択します。



END

接続先機器(対象機器)のオプション設定


設定内容

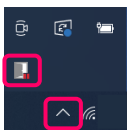
- | | |
|-----------------------|------------|
| a. Proxyの設定 | p.17 |
| b. ヒューアに表示される接続機器名の変更 | p.19 |

「Proxyの設定」はご利用のネットワークの管理者に確認の上、必要な場合のみ実施してください。
入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。
必要の無いネットワーク環境でProxyの設定を実施した場合は通信エラーになります。

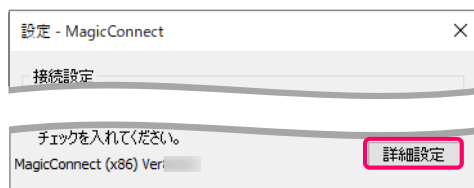
a. Proxyの設定

Step1 デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているドアのアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。

注意 アイコンが表示されない場合は、通知領域の  を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。



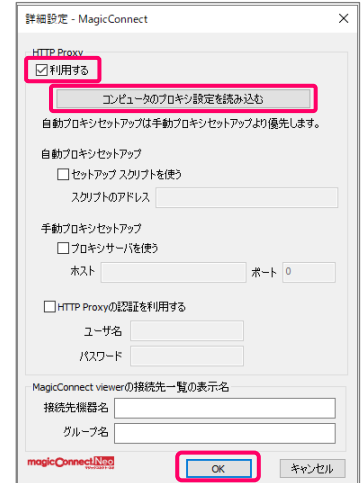
Step2 設定画面右下の「詳細設定」を選択します。



Step4 「利用する」にチェックを入れます。

「コンピュータのプロキシ設定を読み込む」を選択します。
(PCに設定されている情報が「自動プロキシセットアップ」や「手動プロキシセットアップ」の欄に反映されます。)

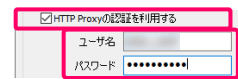
「OK」を選択します。



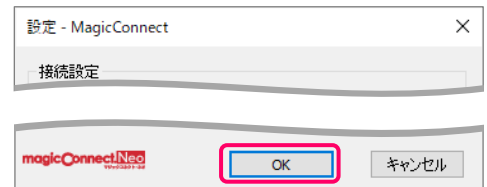
ワンポイント

【Proxyサーバで認証を利用している場合】

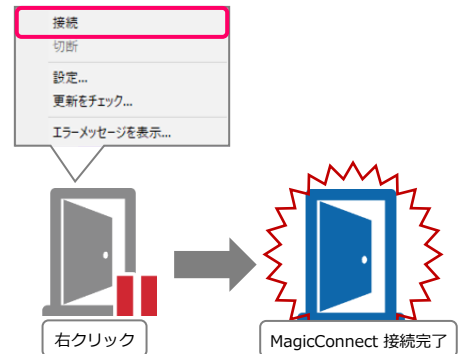
「HTTP Proxyの認証を利用する」にチェックを入れ、Proxyサーバの認証情報を入力します。



Step5 設定画面の「OK」を選択します。



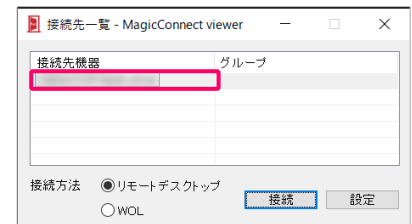
Step6 デスクトップ画面右下の通知領域にあるドアアイコンを右クリックし、メニューから、「切断」→「接続」を選択します。
アイコンがグレーからブルーに変わり、マウスカーソルをアイコンに重ねると「MagicConnect 接続完了」と表示されます。



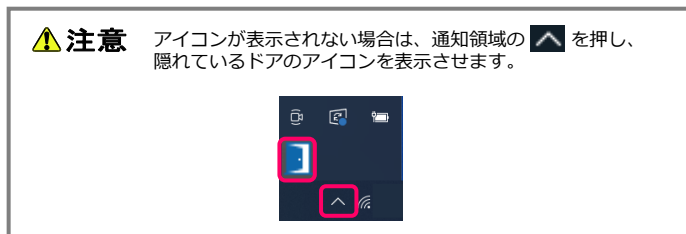
END

b. ビューアに表示される接続機器名の変更

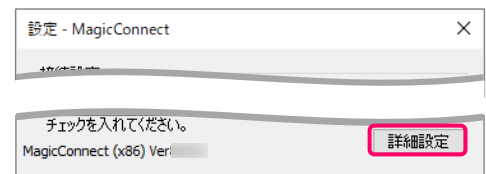
初期状態ではコンピューター名が表示されますが、識別が容易な名前を指定することができます。



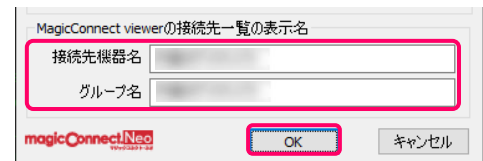
Step1 デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているドアのアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。



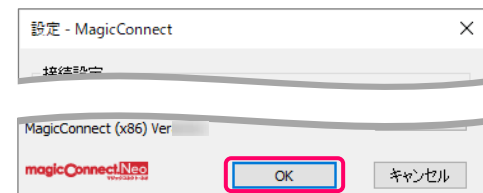
Step2 設定画面右下の「詳細設定」を選択します。



Step3 「接続先機器名」に表示名を入力します。「グループ名」の入力は任意です。
「接続先機器名」が空欄の場合、ビューアの接続先一覧画面にはコンピューター名が表示されます。



Step4 設定画面の「OK」を選択します。



Step5 接続中の場合、切断、接続後に設定変更が反映されます。

END

手元端末のオプション設定 [Windows]

設定内容

a. Proxyの設定

..... p.20

通常は初期設定（「利用する」＋「コンピュータのプロキシ設定を使う」）のまま利用でき、このページの手順を実施する必要はありません。

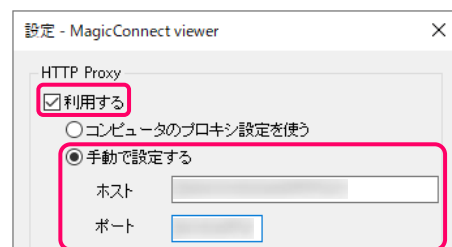
ご利用のネットワークの管理者に確認の上、「コンピュータのプロキシ設定を使う」では支障がある場合のみ実施してください。入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。

a. Proxyの設定

Step1 ログイン画面で設定を選択します。



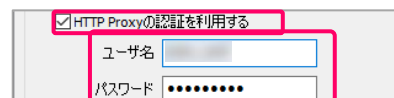
Step2 「HTTP Proxy」の「利用する」にチェックを入れ「手動で設定する」を選択します。
利用するネットワーク環境で使用しているProxyサーバの情報を「ホスト」と「ポート」に入力し、画面左下の「OK」を選択します。



ワンポイント

【Proxyサーバで認証を利用している場合】

「HTTP Proxyの認証を利用する」にチェックを入れ、Proxyサーバの認証情報を入力します。



END